

# QD Analyzer

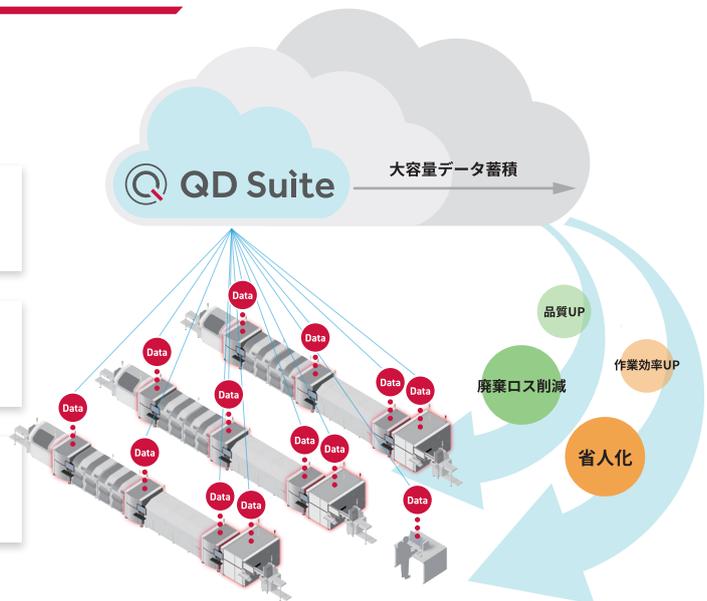
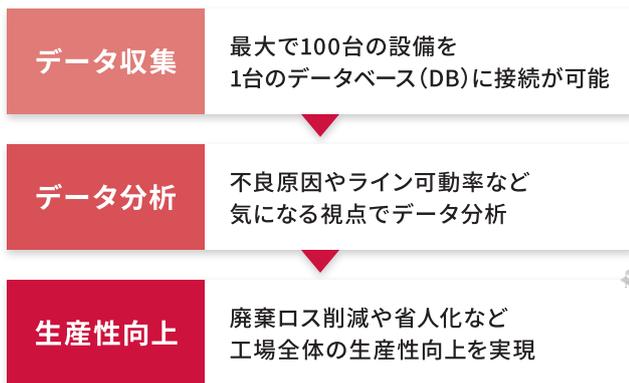
圧倒的大容量データベースを誇る独自開発SPC

画像を含む大容量データの長期蓄積と、スピーディなデータ処理・検索を可能にする最新のデータベースを搭載。

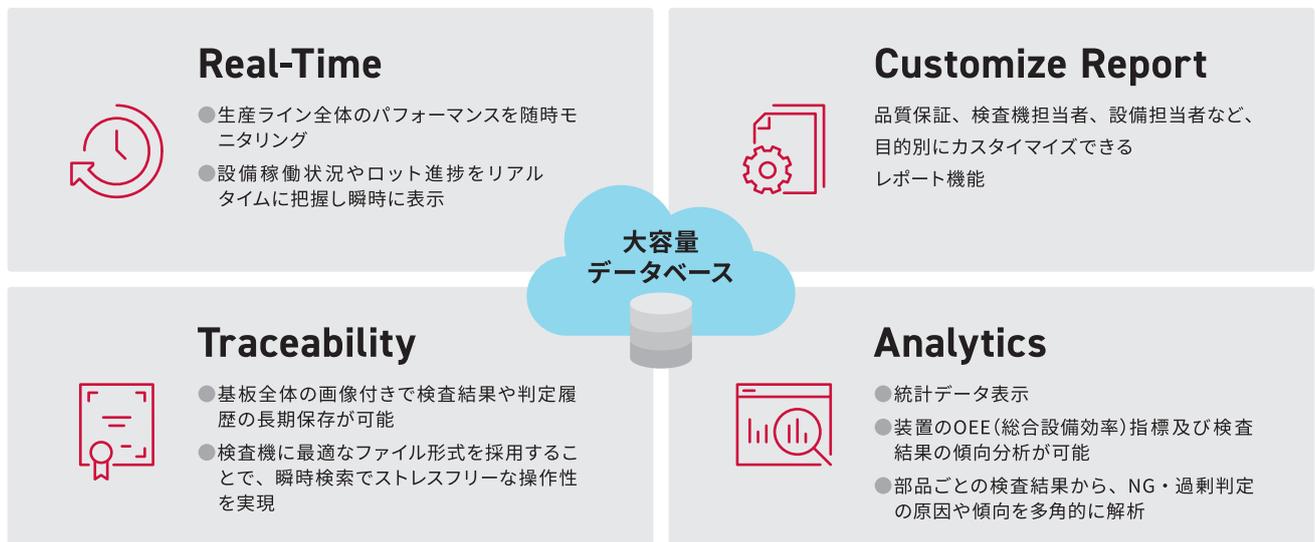
将来の機能アップデートも視野にいった、スマートファクトリーを実現する拡張性の高いソフトウェアソリューションです。



## QD Analyzer導入メリット



## 大容量データベースが支える4つの機能



こんなお悩みありませんか？

# QD Analyzerで解決できます！

過剰判定が減らない！

## 過剰判定削減

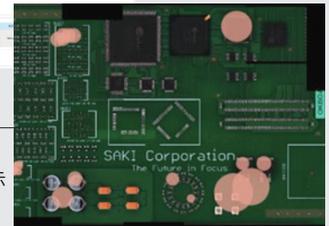
毎日の過剰判定レポートはカスタマイズテンプレートとして保存し、すぐにレポート表示が可能。前日比で過剰判定がより多い部品種別を特定し、保存画像から原因を推察します。



検査プログラマー



過剰判定箇所を画像で瞬時に表示



不良原因が分からない！

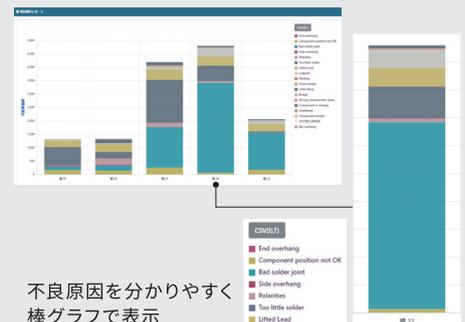
## 不良発生原因の改善

発生不良属性のワーストランキングと保存画像から、不良の傾向と発生原因を特定します。不良原因が分かれば、部品ずれ不良が増加 ▶ マウンターのメンテナンスを実施 異物不良 ▶ 設備のメンテナンスや工場の清掃を実施 など、改善対策を効率的に行えます。



設備担当者

部品解析レポート画面



不良原因を分かりやすく棒グラフで表示

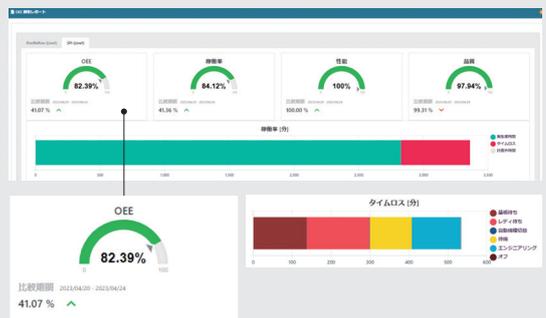
生産効率を上げたい！

## 生産効率の改善

OEEを使用し設備の可動率をチェックしています。可動率が悪いラインの原因特定につながる要素も確認できます。不良の発生など、ラインのパフォーマンスが一目でわかり、詳細もチェックできるので便利です。



工場マネージャー



OEE解析レポート画面

